

江別市

学校給食アンケート調査結果報告書 (概要版)

<調査の概要>

学校給食を取り巻く状況が、ますます厳しくなる中においても、安全で安心な給食を、安定的に提供するために、学校給食の在り方検討を進めているところであり、児童生徒、保護者及び教職員の学校給食に対する思いや考え方を把握するため、学校給食に関するアンケートを実施することになりました。

対象者	児童生徒、保護者、教職員
調査方法	WEBフォームから回答 ※QRコードを掲載した文書を配付 ※紙でのアンケート用紙を希望される方には、郵送にて対応 (配付実績 0件)
調査期間	令和6年9月20日(金)から令和6年10月10日(木)まで

<回答数>

対象者	対象者数	回答数	回答率
児童生徒	8,752 人	1,531 件	17.5%
保護者	6,020 世帯	1,805 件	30.0%
教職員	648 人	365 件	56.3%

※児童生徒数、世帯数は、令和6年9月1日時点

令和6年10月

江別市教育委員会 学校給食センター

《児童生徒》調査結果

対象者 : 市立小中学校の児童生徒

回答数

対象者数	回答数	回答率
8,752 人	1,531 件	17.5%

質問1 学校名を選んでください。

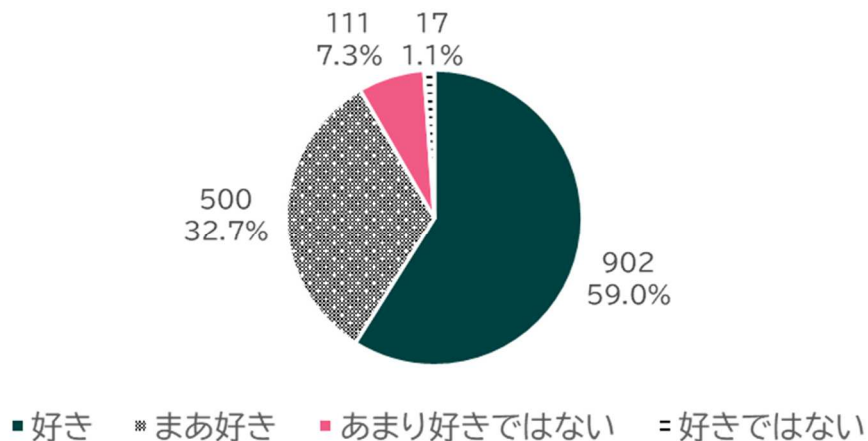
<小学校>	(人)
江別第一小学校	88
江別第二小学校	150
いずみ野小学校	31
江別太小学校	66
上江別小学校	73
対雁小学校	93
豊幌小学校	78
北光小学校	3
中央小学校	78
東野幌小学校	84
野幌若葉小学校	67
野幌小学校	21
文京台小学校	67
大麻小学校	55
大麻泉小学校	73
大麻東小学校	65
大麻西小学校	52
計	1,144

<中学校>	(人)
江別第一中学校	30
江別第二中学校	37
江別第三中学校	144
江陽中学校	18
中央中学校	38
野幌中学校	34
大麻中学校	36
大麻東中学校	41
計	378

質問2 現在の学年を選んでください。

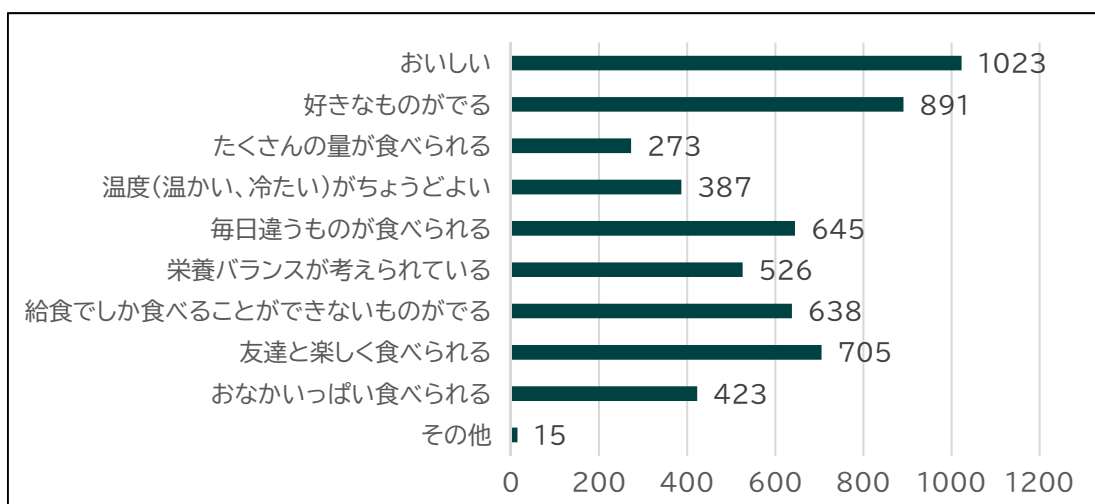
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	中学 1年生	中学 2年生	中学 3年生
219	207	191	208	209	168	141	119	67

質問3 給食は好きですか？



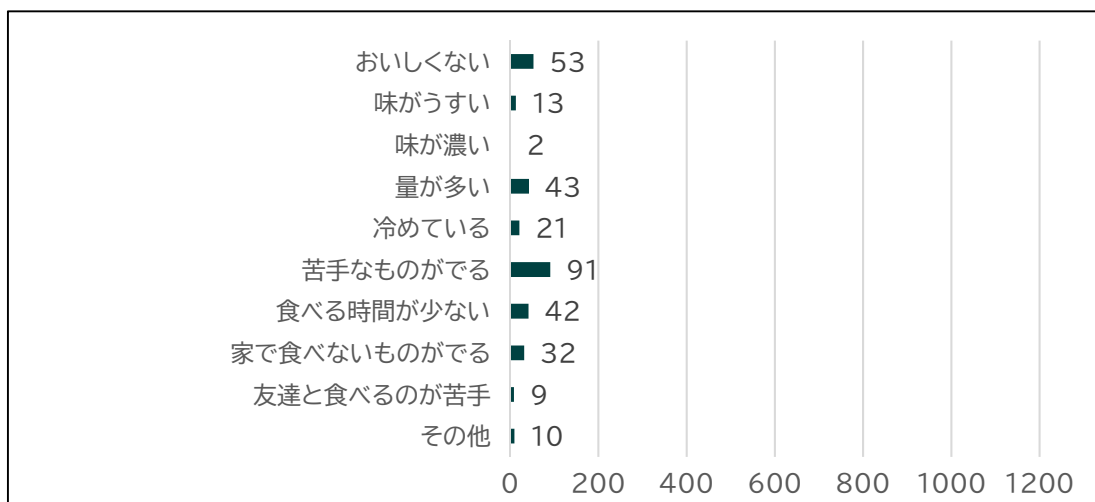
> (「好き」「まあ好き」を選んだ人)

好きな理由はなんですか？(いくつえらんでもいいです)

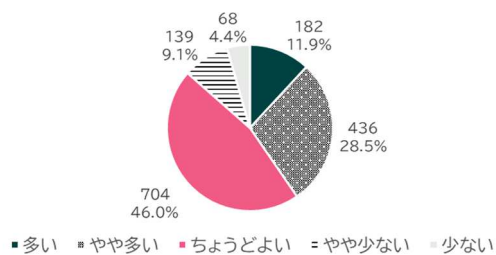


> (「あまり好きではない」「好きではない」を選んだ人)

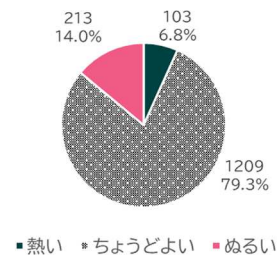
好きではない理由はなんですか？(いくつえらんでもいいです)



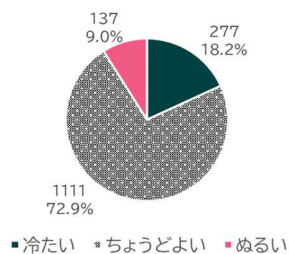
質問4 給食の量はどうか？



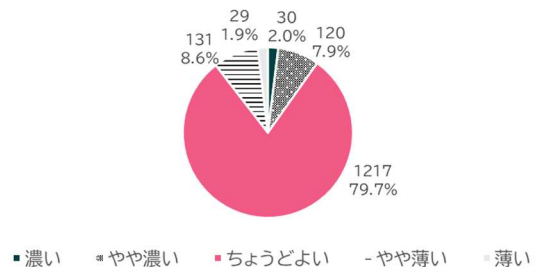
質問5 給食の温かいメニューの温度はどうか？



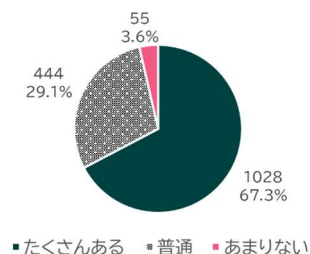
質問6 給食の冷たいメニューの温度はどうか？



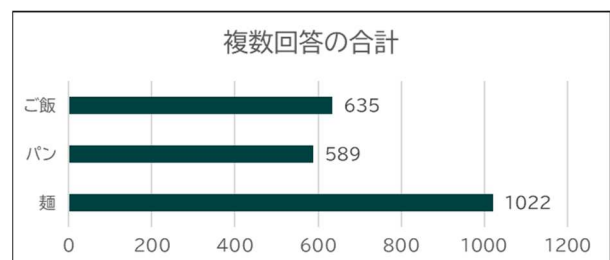
質問7 味付けはどうか？



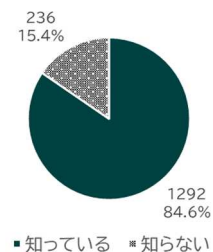
質問8 毎月たくさんの種類の献立があると思いますか？



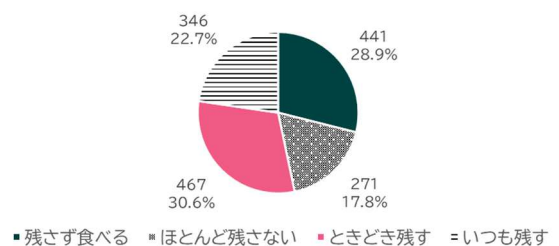
質問9 ご飯とパンと麺では、どれが好きですか？(いくつえらんでもいいです)



質問10 給食に江別市でとれた野菜が使われていることを知っていますか？

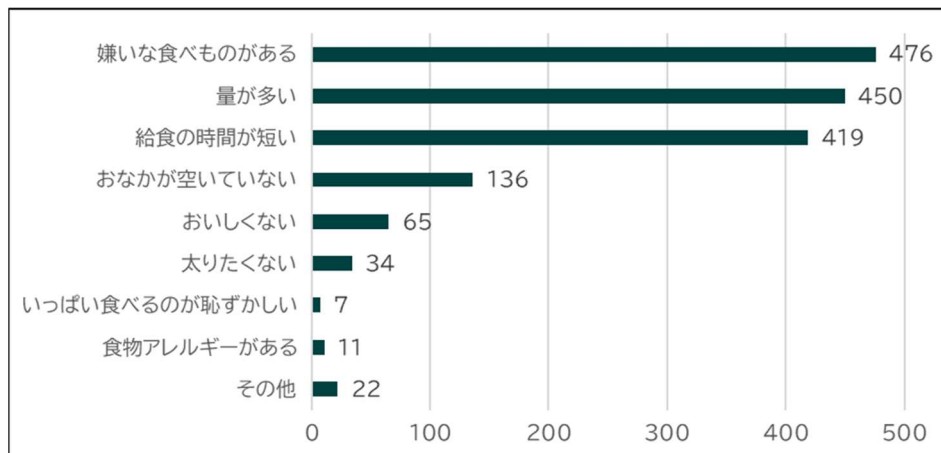


質問11 給食は全部食べますか？

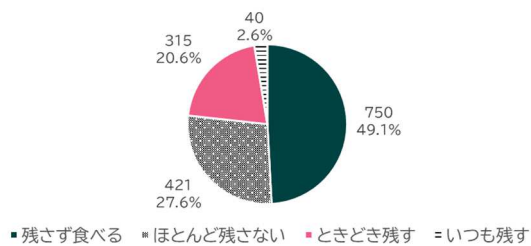


> (「ときどき残す」「いつも残す」を選んだ人)

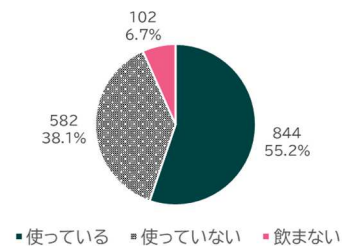
残す理由はなんですか？(いくつえらんでもいいです)



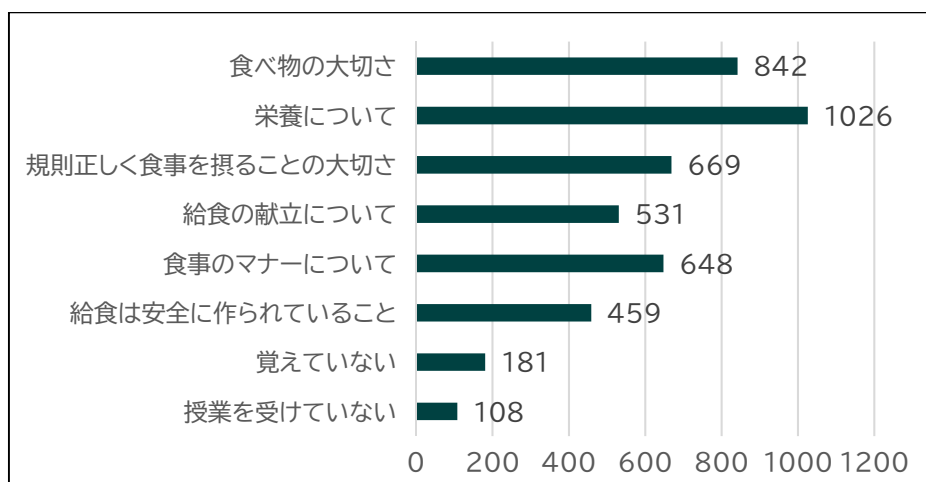
質問 12 家での食事は全部食べますか？



質問 13 給食の牛乳を飲むときにストローは使っていますか？



質問 14 栄養の先生の授業で学んだことは何ですか？(いくつえらんでもいいです)



≪保護者≫調査結果

対象者：市立小中学校の児童生徒の保護者

回答数

対象者数	回答数	回答率
6,020 世帯	1,805 件	30.0%

質問1 お子様の学年を選んでください。(複数回答可)

(人)

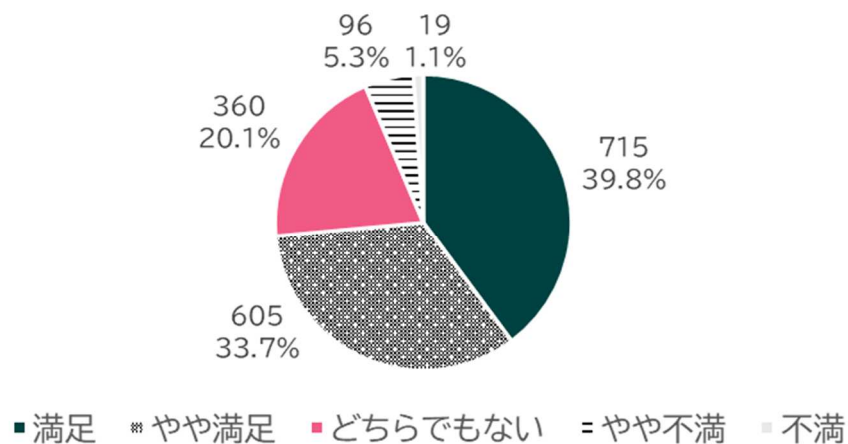
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	中学 1年生	中学 2年生	中学 3年生
571	494	467	288	280	267	240	194	175

質問2 保護者様の年代を教えてください。

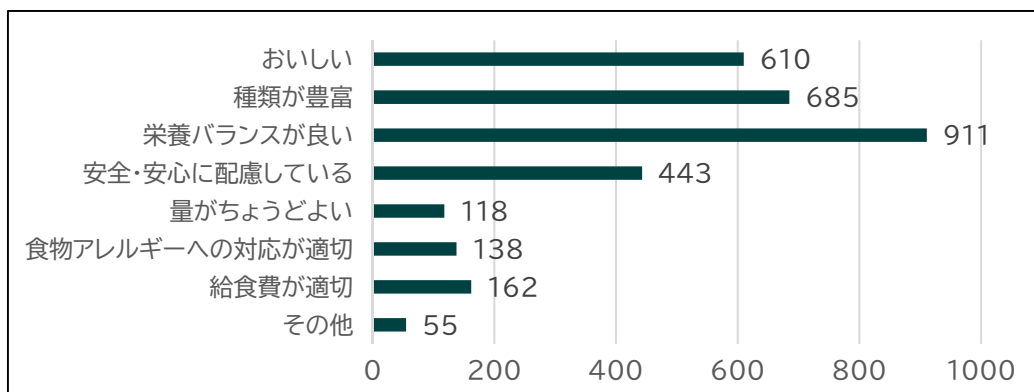
(人)

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
14	569	1047	167	5	0

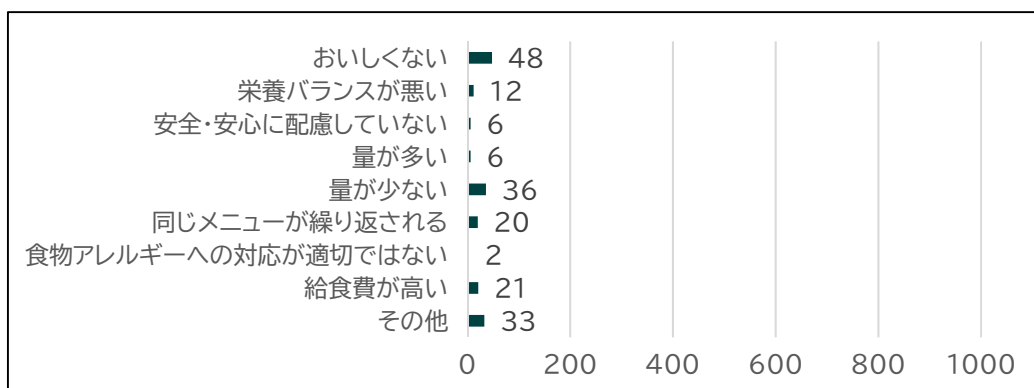
質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。



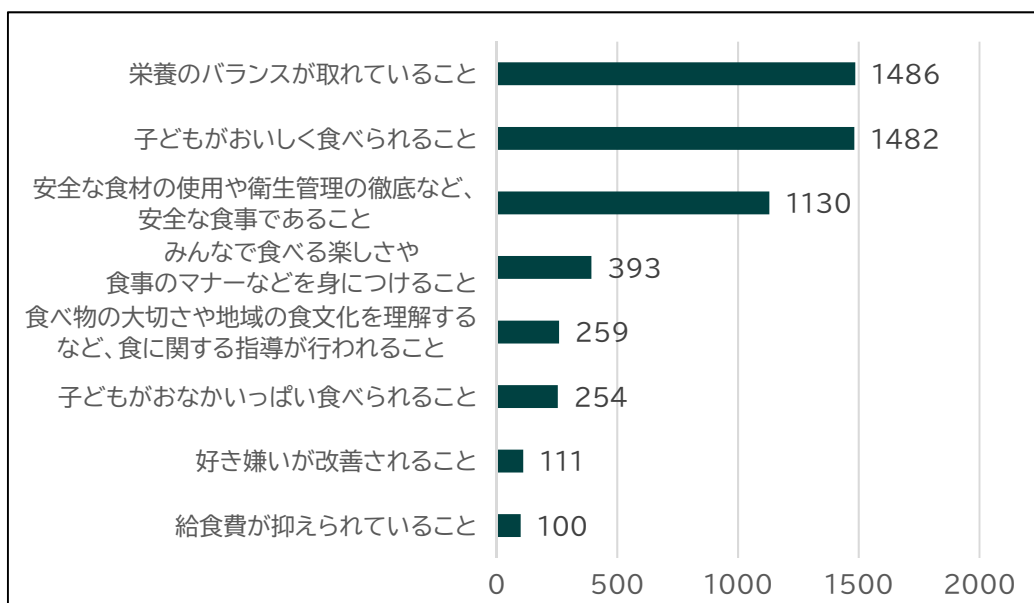
> (「満足」「やや満足」を選んだ人) 理由を教えてください。(複数回答可)



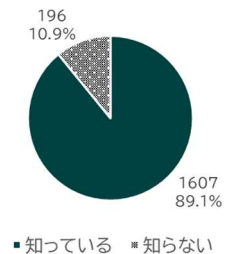
> (「やや不満」「不満」を選んだ人) 理由を教えてください。(複数回答可)



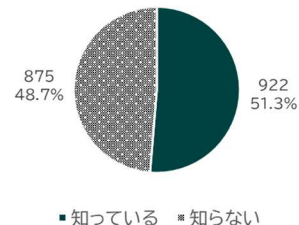
質問4 学校給食において、重要だと思うことは何ですか。(3つまで)



質問5 学校給食では地産地消を推進していることから、積極的に江別産の野菜を使用していることを知っていますか。

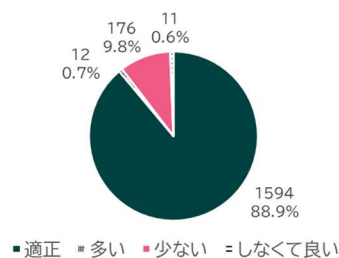


質問6 江別産の食材が調達できない場合は、北海道産、次に国産、次に外国産の食材を使用するようにしていることを知っていますか。

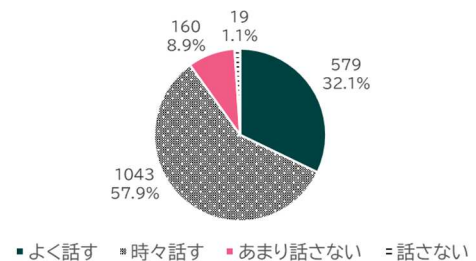


質問7 現在の食物アレルギー対応品目はどう思いますか。

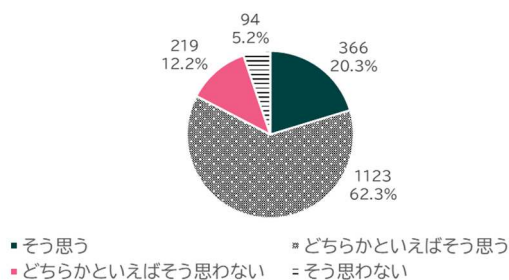
※パン、卵、カップ納豆の食品に限って代替品および除去食を提供。



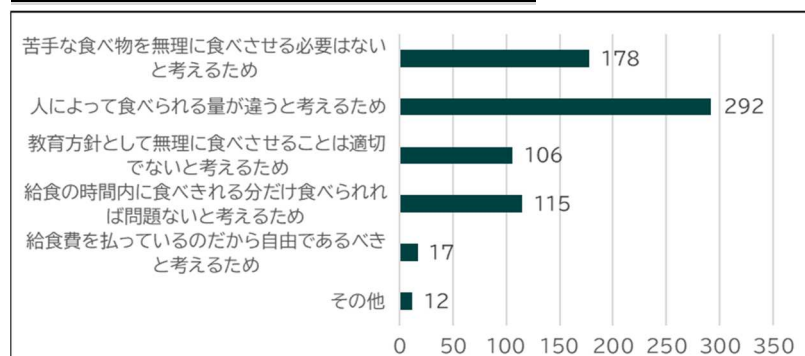
質問8 お子様と給食の話をされますか。



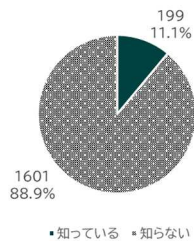
質問9 給食は残さず食べるべきだと思いますか。



> (「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を選んだ人)理由を教えてください。(複数回答可)

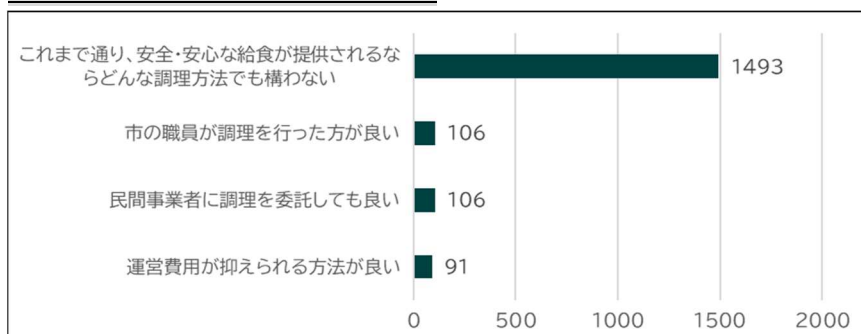


質問 10 現在、江別市教育委員会では、建て替え等の施設整備や、直営調理や委託調理などの運営方法等について今後どうするかを検討していることを知っていますか。

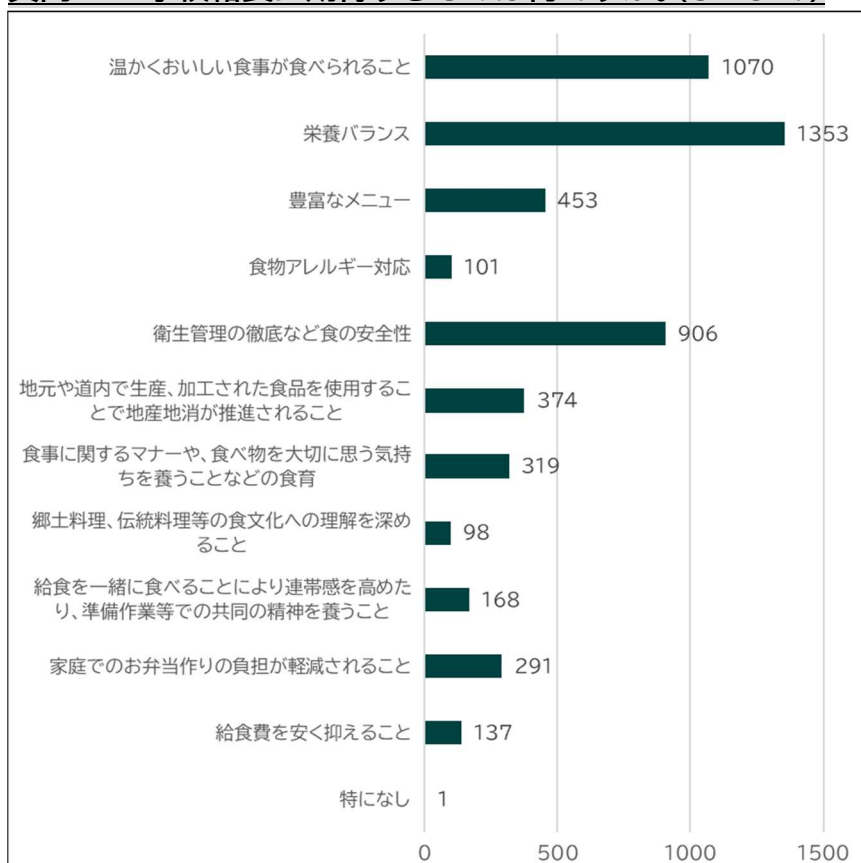


質問 11 調理方法について、あなたの考え方をお聞かせください。

※献立作成は、これまでどおり市の責任において実施され、給食の質はこれまでと同様であることが前提です。



質問 12 学校給食に期待するものは何ですか。(3つまで)



《教職員》調査結果

対象者 :市立小中学校の教職員

回答数

対象者数	回答数	回答率
648 人	365 件	56.3%

質問1 在籍する学校名を選んでください。

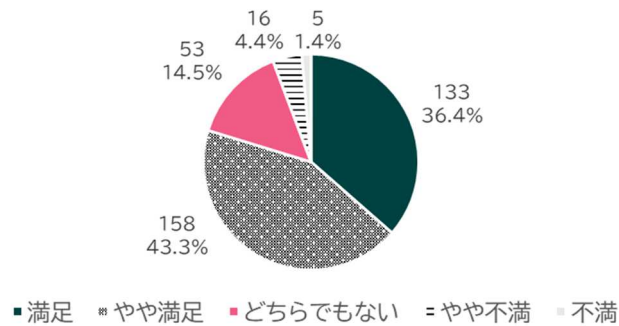
<小学校>	(人)
江別第一小学校	29
江別第二小学校	19
いずみ野小学校	7
江別太小学校	20
上江別小学校	31
対雁小学校	12
豊幌小学校	13
北光小学校	9
中央小学校	19
東野幌小学校	7
野幌若葉小学校	17
野幌小学校	7
文京台小学校	10
大麻小学校	22
大麻泉小学校	12
大麻東小学校	8
大麻西小学校	13
計	255

<中学校>	(人)
江別第一中学校	6
江別第二中学校	15
江別第三中学校	16
江陽中学校	15
中央中学校	7
野幌中学校	9
大麻中学校	7
大麻東中学校	26
計	101

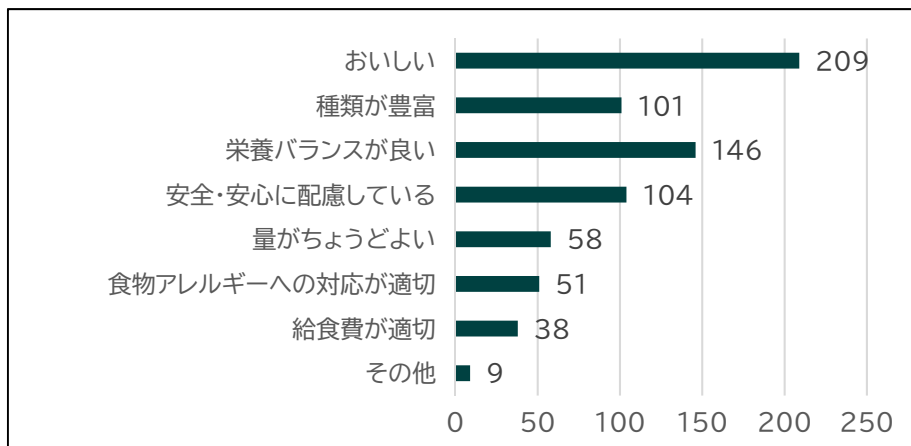
質問2 あなたの年代を教えてください。

20代	30代	40代	50代	60代以上
24	39	98	169	33

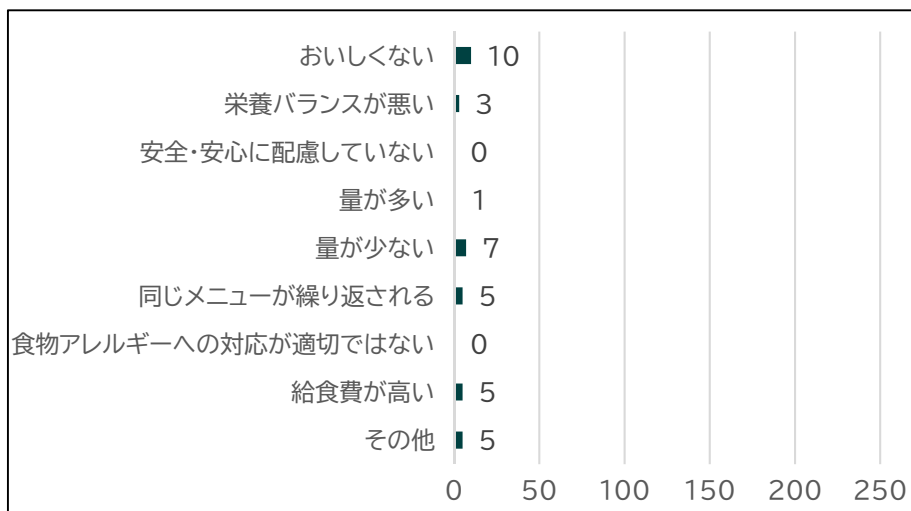
質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。



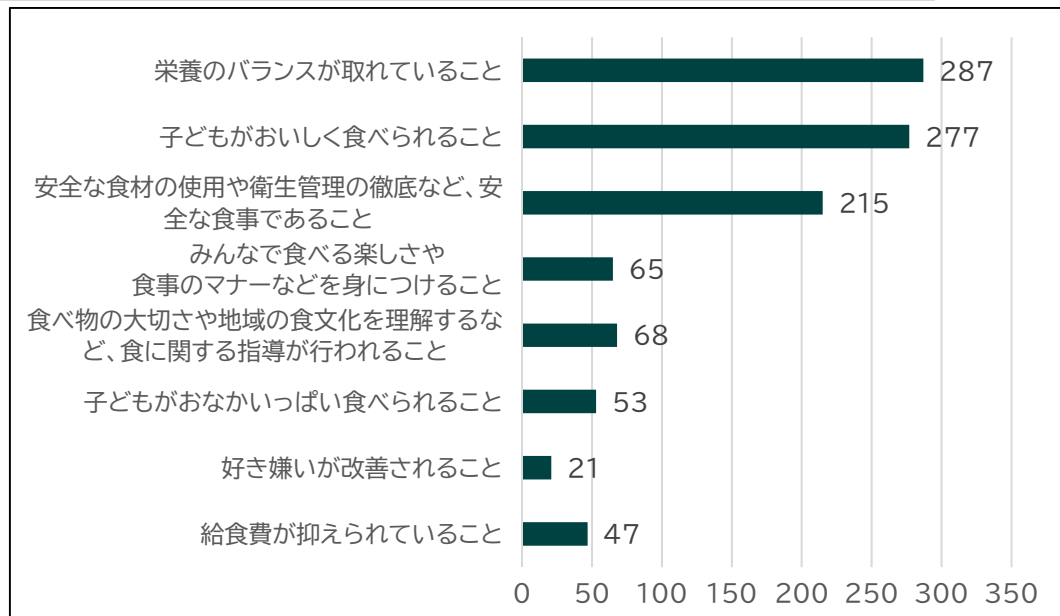
> (「満足」「やや満足」を選んだ人) 理由を教えてください。(複数回答可)



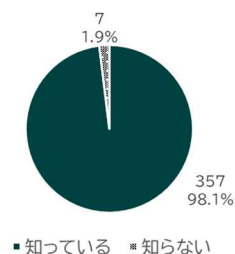
> (「やや不満」「不満」を選んだ人) 理由を教えてください。(複数回答可)



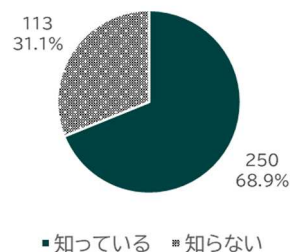
質問4 学校給食において、重要だと思うことは何ですか。(3つまで)



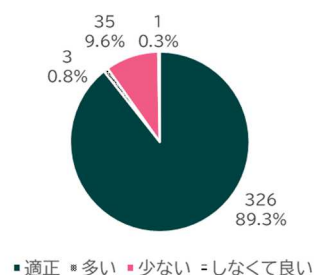
質問5 学校給食では地産地消を推進していることから、積極的に江別産の野菜を使用していることを知っていますか。



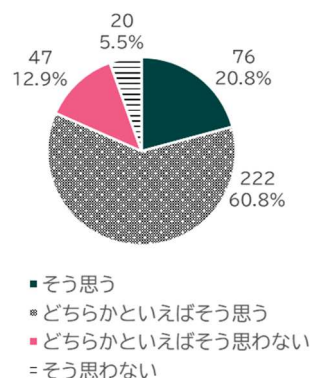
質問6 江別産の食材が調達できない場合は、北海道産、次に国産、次に外国産の食材を使用するようにしていることを知っていますか。



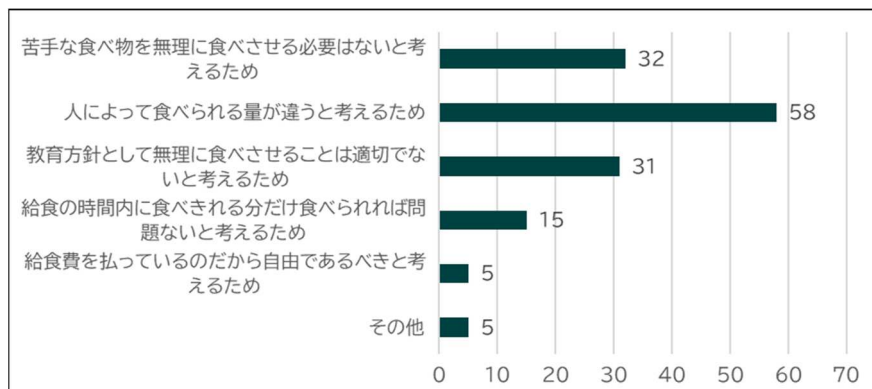
**質問7 現在の食物アレルギー対応品目はどう思いますか。
※パン、卵、カップ納豆の食品に限って代替品および除去食を提供。**



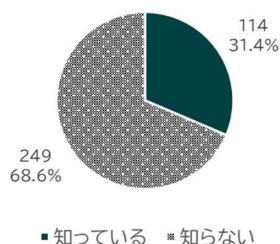
質問8 給食は残さず食べるべきだと思いますか。



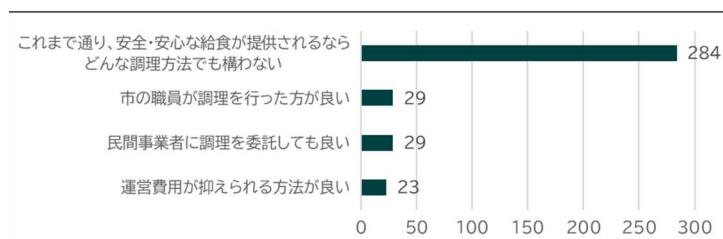
> (「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を選んだ人)
理由を教えてください。(複数回答可)



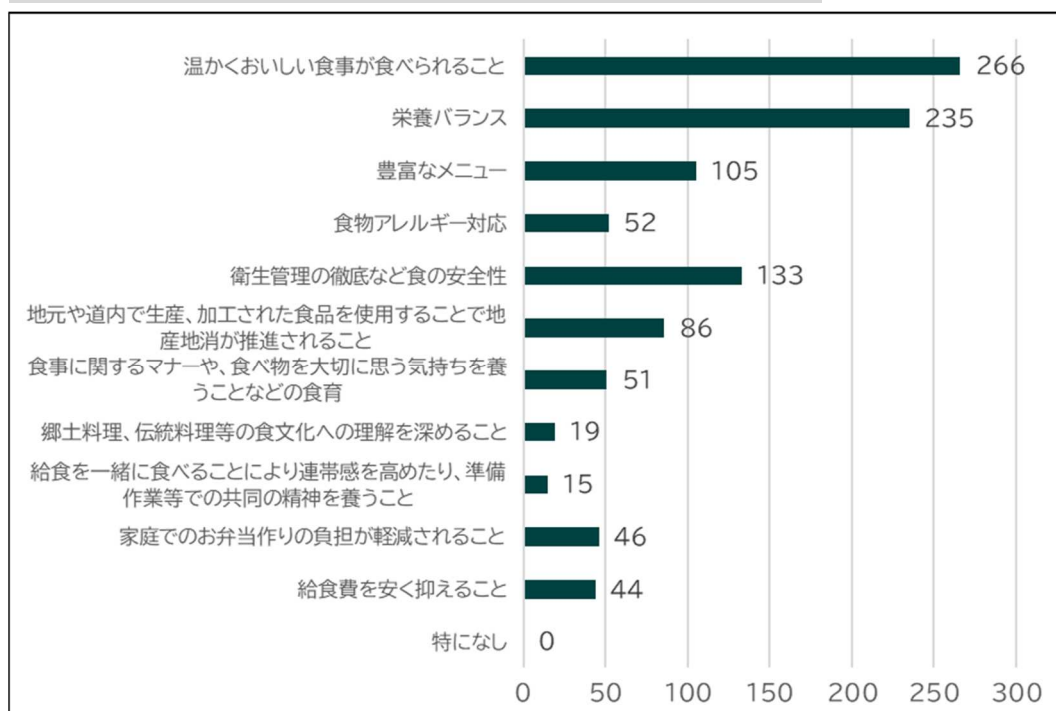
質問9 現在、江別市教育委員会では、
建て替え等の施設整備や、直営調理や委託調理などの運営方法等について今後
どうするかを検討していることを知っていますか。



質問10 調理方法について、あなたの
考え方をお聞かせください。
※献立作成は、これまでどおり市の責任において実施され、給食の質はこれまでと同様であることが前提です。



質問11 学校給食に期待するものは何ですか。(3つまで)



《児童生徒》調査結果

【「低学年」「中学年」「高学年」「中学生」の属性による分析】

【質問2 現在の学年を選んでください。】への回答による属性(回答数 1529)	
「低学年」	小学1年生、2年生
「中学年」	小学3年生、4年生
「高学年」	小学5年生、6年生
「中学生」	中学1年生、2年生、3年生

質問3 給食は好きですか？

	低学年	中学年	高学年	中学生	計
好き	62.9%	58.6%	56.2%	57.1%	58.9%
まあ好き	30.3%	34.1%	35.0%	31.6%	32.7%
あまり好きではない	5.9%	6.8%	8.2%	8.6%	7.3%
好きではない	0.9%	0.5%	0.5%	2.8%	1.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《児童生徒》学年の属性による分析結果

給食が好きな割合は、低学年が一番高く、中学年以降は、若干下がる結果となりました。

給食が好きではない理由としては、「苦手なものがでる」と回答した割合は、学年を重ねるごとに低下していく傾向にあります。「食べる時間が少ない」と回答した割合が、低学年と中学生で、他の学年よりも高くなりました。

給食の量について、「多い」と回答した割合は、低学年が、他の学年よりも高くなりました。

味付けについては、学年を重ねるごとに、薄いと感じている方が増えています。

主食の種類については、どの学年も「麺」が好きという傾向があります。ご飯とパンを比較した際には、低学年は「パン」の割合が高く、中学生は「ご飯」の割合が高くなりました。

地元産野菜の活用については、学年を重ねると、「知っている」割合が高くなる傾向があります。

給食の残食、家での残食については、学年を重ねるごとに、「残さず食べる」割合が高くなりました。

牛乳を飲むときのストロー使用については、「使っている」割合は、中学生が高く、「使っていない」割合は、低学年、中学年で高い結果となりました。

【給食は「好き」「好きではない」の属性による分析】

【質問3 給食は好きですか？】への回答による属性(回答数 1530)	
「好き」	好き、まあ好き
「好きではない」	あまり好きではない、好きではない

質問11 給食は全部食べますか？

	好き	好きではない	計
残さず食べる	 30.9%	 7.0%	 28.9%
ほとんど残さない	 18.6%	 8.6%	 17.8%
ときどき残す	 31.1%	 25.8%	 30.6%
いつも残す	 19.4%	 58.6%	 22.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《児童生徒》給食は「好き」「好きではない」の属性による分析結果

給食が好きな割合は、5年生までは、「好き」が「好きではない」を上回るのに対して、6年生以降は、「好きではない」が「好き」を上回る結果になりました。

給食の量については、「好きではない」方は、量が多いと感じていることがわかります。

給食の温度や味付けについては、「ちょうどよい」と回答した割合は、「好きではない」よりも、「好き」の方が高くなりました。

毎月の献立の種類については、「好き」な方は、「たくさんある」と感じていることがわかります。

給食の残食については、「好き」な方は、「残さず食べる」傾向にあります。

給食を残す理由としては、「好き」な方は、「給食の時間が短い」と回答する割合が高く、「好きではない」方は、「おいしくない」と回答する割合が高くなるなど、差が生じました。

家での残食については、給食が「好き」「好きではない」で大きな差はありませんでした。

牛乳を飲むときのストロー使用については、「好き」な方は、ストローを「使っていない」傾向にありました。

【給食を「残さず食べる」「残す」の属性による分析】

【質問11 給食は全部食べますか？】への回答による属性(回答数 1525)	
「残さず食べる」	残さず食べる、ほとんど残さない
「残す」	ときどき残す、いつも残す

質問4 給食の量はどうか？

	残さず食べる	残す	計
多い	3.2%	19.6%	12.0%
やや多い	12.7%	42.4%	28.5%
ちょうどよい	59.1%	34.6%	46.0%
やや少ない	16.5%	2.6%	9.1%
少ない	8.6%	0.9%	4.5%
計	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《児童生徒》給食を「残さず食べる」「残す」の属性による分析結果

学年を重ねるごとに、「残さず食べる」が「残す」を上回る傾向にあります。

給食を「残さず食べる」方は、給食が「好き」の割合が高くなりました。

給食が「好きではない」方で、給食を「残す」方は、「苦手なものがでる」の割合が極端に高くなりました。

給食の量について、給食を「残す」方は、「多い」と回答する割合が高いです。

給食の温度や味付けについて、「残さず食べる」「残す」で大きな差は見られませんでした。

毎月の献立の種類について、「残さず食べる」「残す」で大きな差は見られませんでした。

給食を「残さず食べる」方は、家での食事でも、「残さず食べる」割合が高いです。

《保護者》調査結果

【年代の属性による分析】

【質問2 保護者様の年代を教えてください。】への回答による属性
(回答数 1802)

「20代」、「30代」、「40代」、「50代」、「60代」、「70代以上」

質問8 お子様と給食の話をされますか。

	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	計
よく話す	71.4%	34.4%	31.8%	24.7%	0.0%	0.0%	32.2%
時々話す	21.4%	54.0%	59.2%	64.5%	100.0%	0.0%	57.9%
あまり話さない	7.1%	9.9%	8.3%	9.6%	0.0%	0.0%	8.9%
話さない	0.0%	1.8%	0.7%	1.2%	0.0%	0.0%	1.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《保護者》年代の属性による分析結果

「20代」の保護者は、給食に「満足」している割合が高くなりました。

「満足」「やや満足」を合わせた場合、どの年代でも同程度の割合になりました。

年代が上がると、地元産野菜の活用を「知っている」割合が高くなる傾向があります。

子どもと給食の話をされるかについては、「20代」で「よく話す」と回答した割合が高くなりました。「30代以降」では、「ときどき話す」割合が高くなりました。

給食を残さず食べるべきかについては、「20代」で「そう思う」の割合が高くなりました。

調理方法については、いずれの年代においても、「これまで通り、安全・安心な給食が提供されるならどんな方法でも構わない」が大きな割合を占めています。

学校給食に期待するものについては、年代による大きな差は見られませんでした。

【給食について「満足」「不満」の属性による分析】

【質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。】への回答による属性(回答数 1795)

「満足」	満足、やや満足
「どちらでもない」	どちらでもない
「不満」	やや不満、不満

質問7 現在の食物アレルギー対応品目はどう思いますか。

※パン、卵、カップ納豆の食品に限って代替品および除去食を提供。

	満足	どちらでもない	不満	計
適正	90.0%	87.7%	80.0%	88.9%
多い	0.7%	0.8%	0.0%	0.7%
少ない	8.8%	10.9%	17.4%	9.8%
しなくて良い	0.5%	0.6%	2.6%	0.6%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《保護者》給食について「満足」「不満」の属性による分析結果

江別産の食材が調達できない場合は、北海道産、次に国産、次に外国産の食材を使用するようにしていることを「知っている」「知らない」については、いずれも「知っている」割合が高いものの、「満足」している方より、「不満」に感じている方で、大きな差がありました。

現在の食物アレルギー対応品目については、「不満」に感じている方は、「満足」している方より、「少ない」と回答する割合が高くなりました。

給食に「不満」を感じている方は、子どもと給食の話を「あまり話さない」「話さない」の割合が、「満足」している方より、若干高くなりました。

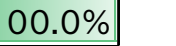
調理方法については、給食に「不満」を感じている方は、「満足」している方より、「民間事業者に調理を委託しても良い」と回答する割合が高くなりましたが、いずれにおいても、「これまで通り、安全・安心な給食が提供されるならどんな調理方法でも構わない」とする回答が、大半を占める結果です。

【子どもと給食について「話す」「話さない」の属性による分析】

【質問8 お子様と給食の話をされますか。】への回答による属性
(回答数 1801)

「話す」	よく話す、ときどき話す
「話さない」	あまり話さない、話さない

質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。

	話す	話さない	計
満足	 40.8%	 31.5%	 39.9%
やや満足	 34.3%	 27.0%	 33.6%
どちらでもない	 18.6%	 33.7%	 20.1%
やや不満	 5.3%	 5.6%	 5.4%
不満	 0.9%	 2.2%	 1.1%
計	 100.0%	 100.0%	 100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《保護者》子どもと給食について「話す」「話さない」の属性による分析結果

子どもと給食の「話をする方」は、給食に「満足」している割合が高くなりました。

給食に「不満」を感じている理由として、給食の「話をする」方は、「おいしくない」の割合が最も高く、「話さない」方は、「給食費が高い」の割合が最も高い結果となりました。

地元産野菜の活用・食材の調達方法・学校給食の在り方検討については、給食の「話をする」方は、「話さない」方より、「知っている」割合が高くなりました。

調理方法や学校給食に期待するものについては、給食の「話をする」「話さない」で、大きな差は見られませんでした。

《教職員》調査結果

【年代の属性による分析】

【質問2 あなたの年代を教えてください。】への回答による属性(回答数363)

「20代」、「30代」、「40代」、「50代」、「60代以上」

質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。

> (「満足」「やや満足」を選んだ人)

理由を教えてください。(複数回答可)

	20代	30代	40代	50代	60代 以上	計
おいしい	45.2%	30.1%	30.3%	27.3%	23.0%	29.1%
種類が豊富	19.0%	18.3%	15.2%	11.4%	14.9%	14.1%
栄養バランスが良い	16.7%	20.4%	17.2%	22.7%	21.6%	20.4%
安全・安心に配慮している	4.8%	11.8%	13.6%	16.9%	16.2%	14.5%
量がちょうどよい	9.5%	7.5%	8.6%	7.1%	10.8%	8.1%
食物アレルギーへの対応が適切	2.4%	6.5%	8.1%	6.8%	9.5%	7.1%
給食費が適切	2.4%	4.3%	6.6%	5.5%	4.1%	5.3%
その他	0.0%	1.1%	0.5%	2.3%	0.0%	1.3%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

《教職員》年代の属性による分析結果

給食に「満足」している理由として、いずれの年代も「おいしい」が最も高い割合ですが、「20代」で特にその割合が高くなりました。

地元産野菜の活用・食材の調達方法・学校給食の在り方検討については、「20代」よりも「30代以上」で「知っている」割合が高くなる傾向がありました。

調理方法については、「20代」で他の年代よりも、「運営費用が抑えられる方法が良い」の割合が高くなりました。

【給食について「満足」「不満」の属性による分析】

【質問3 江別市の学校給食について、満足されていますか。】への回答による属性(回答数365)

「満足」	満足、やや満足
「どちらでもない」	どちらでもない
「不満」	やや不満、不満

質問2 あなたの年代を教えてください。

	満足	どちらでもない	不満	計
20代	7.2%	5.8%	0.0%	6.6%
30代	11.0%	9.6%	9.5%	10.7%
40代	25.9%	30.8%	33.3%	27.0%
50代	47.9%	38.5%	47.6%	46.6%
60代以上	7.9%	15.4%	9.5%	9.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他質問については、(全体版)をご参照ください。

＜教職員＞給食について「満足」「不満」の属性による分析結果

「20代」の方で、給食に「不満」を感じている方はいませんでした。

給食に「不満」を感じている方は、現在の食物アレルギー対応品目について、「少ない」と回答する割合が、「満足」している方より高くなりました。

給食に「不満」を感じている方は、給食を残さず食べるべきかについて、「そう思わない」と回答する割合が、「満足」している方より高くなりました。

調理方法については、給食に「不満」を感じている方は、「満足」している方より、「民間事業者に調理を委託しても良い」と回答する割合が高くなりましたが、いずれにおいても、「これまで通り、安全・安心な給食が提供されるならどんな調理方法でも構わない」とする回答が、大半を占める結果です。

総評

今回のアンケート実施に当たっては、児童生徒、保護者及び教職員と幅広い皆様からご回答をいただきまして、感謝申し上げます。

給食が好き、満足している割合は、児童生徒で9割以上、保護者で7割以上、教職員で約8割となり、満足度の高い給食を提供できていることが伺えました。

反対に、給食が好きではない理由としては、味や量に関することや、苦手なものができるといった割合が多い結果となりました。

学校給食は、子どもたちの嗜好だけで献立を作成することができないものであるため、嫌いなものであってもおいしく食べられるような工夫や給食の良さや大切さを知ってもらうなどの取り組みを進めていく必要があります。

アンケート結果からは、「苦手なものができると回答した割合は、学年を重ねるごとに低下していく傾向も見られましたので、継続して、栄養教諭による授業等を通して、食育に力を入れていき、地元産野菜の活用など江別市の学校給食の特色や給食の大切さを伝えていきます。

学校給食において、重要だと思うこと、期待するものについては、「栄養バランス」「子どもがおいしく食べられる」「衛生管理の徹底など安全な食事」に回答が集中する結果となりましたので、今後の給食提供において、その点が損なわれないように意識していきたいと思います。

アンケートの回答をクロス集計したことにより、年代別の特徴や、給食に対する満足や不満による傾向、子どもと給食の話をすることと給食に対する考え等に相関性があるかなど、分析結果を得ることができました。

これにより、ポイントを絞った対応ができるため、今回得た傾向、課題、改善点等を、学校現場、栄養教諭、調理員などと共有しながら対応していきたいと思います。

アンケート結果を、現在進めている学校給食の在り方検討においても活用していき、引き続き、保護者の皆様とも連携を図りながら、子どもたちに対して、安全で、安心な質の高い給食を、安定して提供することに努めてまいります。